

令和4年度 あまよう特別支援学校 保護者アンケート集計(回収率52/64 81%)

- A そう思う  
 B どちらかと言えばそう思う  
 C どちらかと言えばそう思わない  
 D そう思わない

項目	内 容	評 価				A Bの割合
		A	B	C	D	
1	子ども一人ひとりを大切にする教育がなされている	48	4			100%
2	子どもは、毎日、学校に行くのを楽しみにしている	41	9		1	96%
3	子どもにとって適切な教育課程(時間割)になっている	41	9	1	1	96%
4	教職員は、子どもとコミュニケーションをとり、理解しようと努めている	48	4			100%
5	教職員は、保護者や関係機関と連携をとり、教育に当たっている	47	5			100%
6	学校だよりや学年だより、連絡帳等で情報発信に努めている	47	4	1		98%
7	環境整備や健康指導を行い、安全に学校生活を送れるように努めている	46	4	1		96%
8	教育や支援について相談しやすい雰囲気である	42	10			100%
9	進路や福祉制度の情報提供を適切に行っている	32	19			98%
10	学校行事は、子どもの個性を踏まえ、適切に行われている	46	6			100%
11	子どもの現状に合わせ安全で楽しい給食(摂食指導)が行われている	43	8			98%

【記述によるご意見】

ABCD評価では、良い評価をいただきありがたく思っております。教職員の日頃の頑張りを評価していただいたと受け止めております。

記述では、「クラスの先生が一丸となって個性を重視した教育に努めてくださり、ぐんぐんと子供が成長しているのを感じた。授業や子供の様子など細かく連絡帳に書いてくれ、子供と話す機会が増えありがたい。子供の情報を共有しているので担任以外の先生でも対応できる場所はすごい。バスに乗った瞬間笑顔になり、学校に行くのを楽しみにしているのがよくわかる。小さな反応に気づいてもらえてとても嬉しい。子供の身体や精神面等、様々な方面の相談がしやすい。」など良い評価をいただきました。

一方、「学校に行く機会が無い保護者は先生としっかり話ができているのだろうか。進路や福祉制度の情報提供について十分とは言えない。」などや、医療的ケア、行事等についてもご意見をいただきました。少なからずコロナ禍の影響もあるため、コロナ禍という現実と向き合いながら、児童生徒が安全に安心して充実した学校生活を送れるよう工夫して取り組んでまいります。

いただきましたご意見につきましては、教職員で共有し、今後の学校運営の参考とさせていただきます。

今後、コロナが5類に移行することを受けて、様々な活動を広げていくことができるよう、感染対策や安全面に配慮しながら、取り組んでいくことができると思っています。

そのことも含めまして、保護者・学校・関係機関と連携を図りながら、より良い学校作り、また、児童生徒一人ひとりの自立に向けた学習につながるよう教職員一同努力してまいりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。